

【報道関係者各位】

2025 年 7 月 1 日
株式会社アンティル

PR×AI による低コストで本質的な広報 DX サービス

「PRai (プレイ)」 提供開始

AI による“発信情報のソーシャルバリュー評価”と広報 DX ツールの有効活用により
本質的で生産性の高い PR 活動を実現

株式会社ベクトル（本社：東京都港区、代表取締役会長兼社長 CEO：西江肇司、東証プライム：6058）の子会社である株式会社アンティル（本社：東京都港区、代表取締役：桂俊成、以下アンティル）は、生成 AI を活用し、低コストで本質的な PR 活動を実現する広報 DX サービス「PRai (プレイ)」の提供を開始しました。

本サービスは、20 年以上に及ぶ PR コンサルティングの知見や PR 現場での実務経験と生成 AI の技術を融合して開発したアンティル社独自の PR フレームワーク「7D（セブンディー）メソッド」と、国内 No.1 のプレスリリースプラットフォーム「PR TIMES」及び、メディアリレーション資産化ツール「PR コックピット」などにより、情報価値の定量評価からプレスリリースの作成・配信、効果検証まで、一気通貫でより効果的・効率的に企業の広報・PR 活動を支援するものです。

例えば、“専任の広報担当者が不在で広報業務を兼務で担っている”、“スタートアップで経営者自らがプレスリリースを書いている”、“いわゆるひとり広報として奮闘している”、そういった場合にも、本サービスを活用することで本質的で生産性の高い PR 活動を、低コストで企業の中に実装することが可能になります。

また、日進月歩で進化していく AI 技術の進展に応じた基本機能のアップデートや、AI アルゴリズムの変化に合わせた最適化技術（AIO）のアップデートも随時実施します。

アンティルは、本サービスを通じた広報 DX を推進していくとともに、グループリソースも含めた総合的な PR サービスにより、引き続きクライアント企業・団体の理想を共創するパートナーとして、情報発信力強化と事業成長に貢献して参ります。

■広報現場の課題感

企業の広報現場にはさまざまな課題が存在しており、担当者を悩ませています。特に下記の 3 点は課題感としてよく挙げられるものです。

1. 何を発信すれば良いか分からない、切り口に自信が持てない
→発信すべき情報の価値を見極める判断基準の欠如
2. 広報人材が居ない、あらゆるリソースが足りない
→効果的な PR 活動に必要な人材・時間・予算の不足
3. PR 活動の成果が見えにくい、社内で納得感を得られにくい
→経営層に対する広報活動への投資対効果の説明に苦慮

アンティルは、こうした課題を解決するため、これまで培った PR ノウハウと最新の AI 技術を融合した「7D メソッド」を開発。さらに既存の PR プラットフォームサービスを組み合わせ、PR 活動の効率化・高度化を実現する広報 DX サービス「PRai」の立ち上げに至りました。

■独自の PR フレームワーク「7D メソッド」

7D メソッドは、情報が溢れる現代社会において「本当に価値のある情報」をメディアや生活者に届けるために、7 つの要素*によりソーシャルバリューを客観的に評価・分析するアンティル社独自の PR フレームワークです。

発信情報が「社会にとってどれだけの価値があるか」を定量的に判断することで、属人的な PR 活動から脱却し、PR 活動全体の質と効率を向上させます。

*7 つの評価要素（7D は各要素の頭文字に由来します）

Direct Impact | 影響規模：生活・経済・社会に与える具体的な変化の大きさ、範囲の広さ

Deadline Value | 速報性・時価性：「今、この瞬間に報じる必然性」や情報の鮮度

Distance Fit | 近接性・適合性：読者・視聴者が自分事として捉えられる関連性の強さ

Drama & Conflict | 物語性・対立葛藤：人間的感情に訴えかけるストーリー性や対立関係

Distinctiveness | 独自性・新規性・意外性：他に類を見ないユニークさや未知の要素、希少価値

Dialogue Trigger | 共感性・対話喚起力：社会的関心を呼び覚まし、活発な議論を誘発する力

Data-Backed Prominence | 権威性・データ裏付け：統計データによる客観的裏付けや信頼性

■業界トップクラスの PR プラットフォームと連携

「PRai」は、PR 活動における 2 つの主要プラットフォームと連携し、作成から配信、効果測定までの一貫したサービスを提供します。それにより、「作成→配信→測定→改善」の PDCA サイクルを効率的に回すことができ、継続的な PR 効果の向上を実現します。

【PR TIMES との連携】

「PR TIMES」は日本国内シェア No.1 を誇るプレスリリース配信プラットフォームで、利用企業社数 108,605 社、上場企業の 61.5%（2,495 社／4,059 社）が利用する業界標準のサービスです（2025 年 2 月末時点）。

「PRai」では、作成されたプレスリリースを PR TIMES 経由で配信することで、国内主要

Web メディア最大 30 メディア程度への自動転載や SEO 効果、ソーシャルメディアでの拡散波及効果などを見込んでいます*。

*Web メディア転載や SEO、ソーシャルメディアでの拡散などは内容や状況によって程度が異なります。

【PR コックピット との連携】

「PR コックピット」は、メディアリストへのコンタクト情報を蓄積し、そのリレーションをより強固に、より効果的にすることを実現するメディアリレーション資産化ツールです。

「PRai」との連携により、主に以下のようなことが可能になります。

- ・登録メディアリストへのメール配信
- ・配信メールの開封確認
- ・掲載メディアのタグ付やリレーション管理

■サービス概要

サービス名 : PRai (プレイ)

提供開始日 : 2025 年 6 月 30 日(月)

提供内容 : 基本広報業務の一括支援 (AIO 最適化対策を含むプレスリリースドラフト生成、メディアリスト提供、プレスリリース配信、効果測定)

以下のプラットフォーム、ツールを含む。

- ・ 7D ソーシャルバリュー診断チャット bot
- ・ PR TIMES
- ・ PR コックピット

価格 : 月額 39 万円 (税別) ※3 ヶ月～

主な特徴 : 客観評価 - 7D メソッドによる情報価値の定量評価

自動生成 - アンティルの PR ノウハウを組み込んだ独自プロンプトによる
プレスリリース作成 (月 2 本まで)

最適配信先選定・資産化

- メディアリレーション資産化ツール「PR コックピット」を通じたメディアリスト選定、リレーションの資産化

ワンストップ配信

- 国内 No.1 プレスリリース配信プラットフォーム「PR TIMES」を利用し、Web メディア転載や SEO、ソーシャルメディアでの情報伝播を実現

効果検証 - WEB メディアでの掲載記事収集、メールの開封率、ヒートマップなど次に繋げるレポート

■会社概要

会社名：株式会社アンティル

所在地：東京都港区赤坂 4-15-1 赤坂ガーデンシティ 18F

代表取締役：桂 俊成

設立：2004 年

事業内容：PR 企画立案及び実施、PR 業務代行・コンサルティング、ブランディング
業務、I R コミュニケーション、リスクマネジメント業務、マーケティング
リサーチ業務、イベントの企画/実施

URL：<https://vectorinc.co.jp/business/pr/antil>
<https://note.com/antilpr> (note)

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社アンティル 経営企画室 PR 担当

E-mail：antil-keiki@vectorinc.co.jp